

罪と滅びと
たった一つの
救いの道



アウトライン

- I. 人類の罪
- II. イスラエルの罪
- III. イスラエルと人類の罪
- IV. たった一つの救いの道
- V. まとめと適用

たった一つの救いの道





I. 人類の罪

恵みに満ちた世界

創世記1～2章

神は、造られた世界をすべて人間にゆだねられた。

守るべき条件は、たった一つ。
「善悪を知る木の実」だけは、
食べないこと。

食べると死んでしまうから。



最初の罪

創世記3章

最初の間人アダムは、
禁じられた実を食べてしまった。

人間は、**神から断絶**した。それが**死**。
霊的には、誰もがみんな死んでいる。
肉体も死ねば、永遠に滅んでしまう。

人間は、最初の**罪**を犯した。

罪とは、神の約束を破ること。
神の御心から外れること。



救いの約束

創世記3章

神は、**メシア・救い主**を送ると約束された。

【原福音】 創世記3章15節

「お前と女、お前の子孫と女の子孫の
間に わたしは敵意を置く。
彼は お前の頭を砕き
お前は 彼のかかとを砕く。」

メシアが、罪に落ちた人間を
死と滅びから救ってくださる。



極まる罪

創世記4～10章

アダムの子カインは、弟アベルを殺した
(最初の殺人)

カインの子孫は、さらに罪を重ねた。
欲望のまま、人々を苦しめ、殺す者、
悪魔や悪霊と交わる者まで出てきた。

神は、大洪水で世界を滅ぼすと決めた。
神に従った、ノアと家族8人だけが、
救われた。

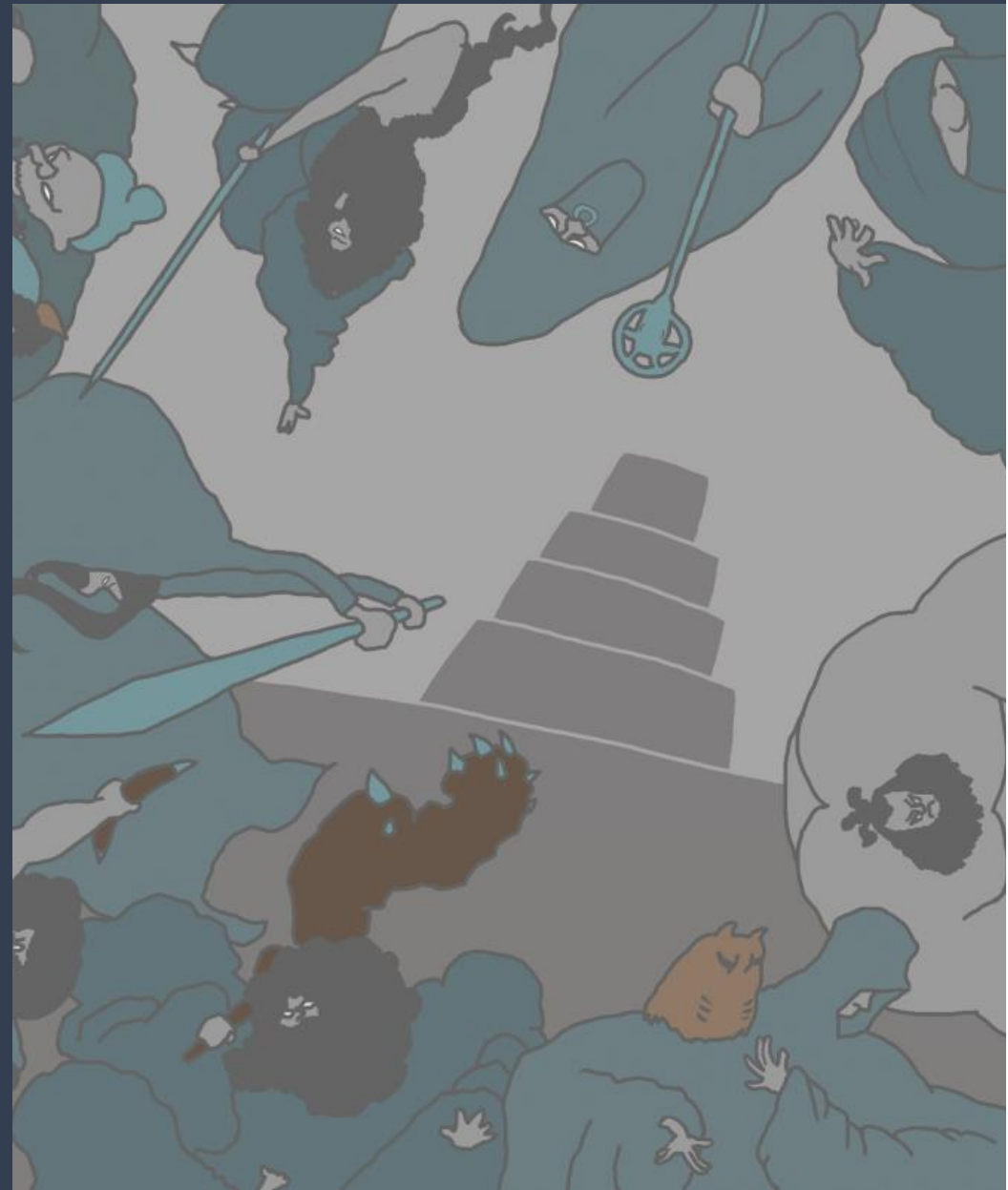


深まる断絶

創世記11章

生き残ったノアの家族から再び増え広がった人は、またしても罪を重ね、巨大な塔を立てて神に逆らった。

人間が、世界を再び滅ぼす罪を犯さないように、神は、人間の言葉をバラバラにされた。



深まる断絶

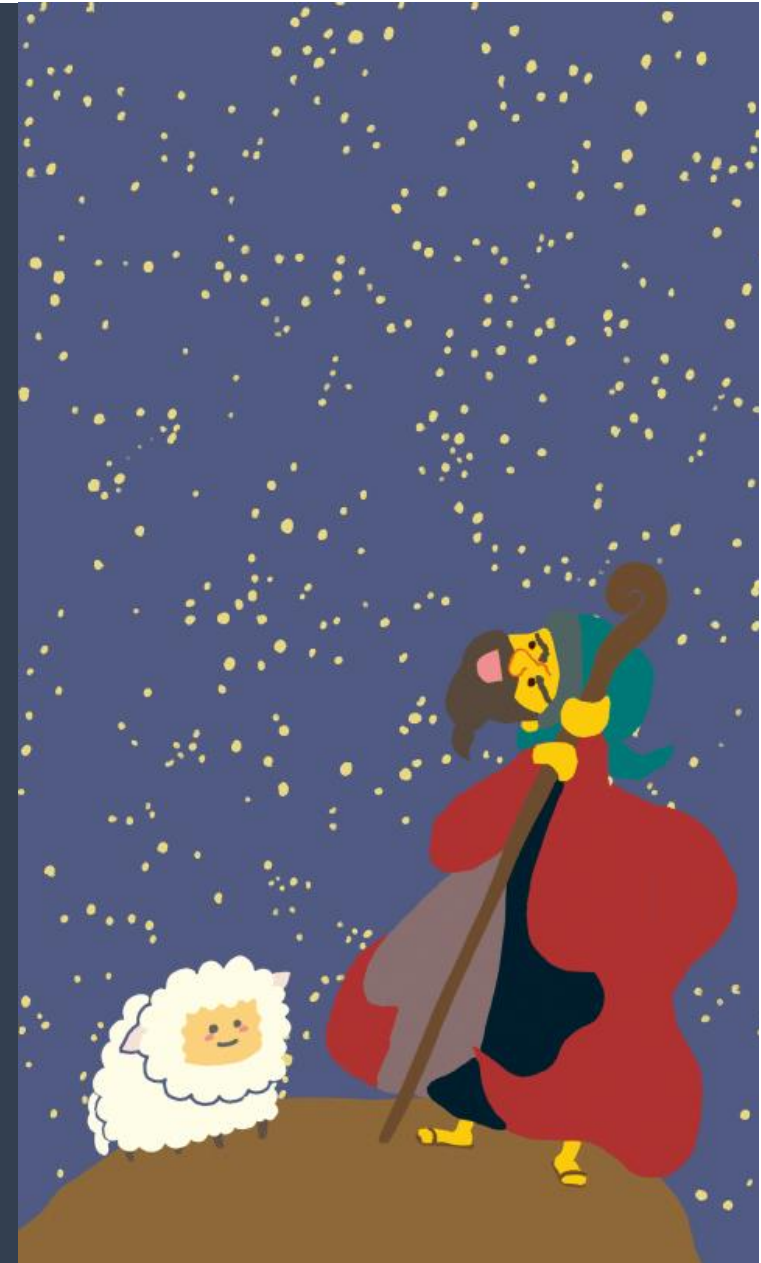
創世記12章

神は、アブラハムを選ばれた。

アブラハムの子孫が栄え、その子孫からメシアが誕生すると約束された。

創世記12章 3 節

「地上の氏族はすべて
あなたによって祝福に入る。」



アブラハムの罪

アブラハムがついた嘘で、妻サラが奪われそうになったことが二回もあった。

100歳で子どもが産まれると神に言われた時には、信じられなくて笑ってしまった。

それでもアブラハムは、神への信頼を深めて行った。

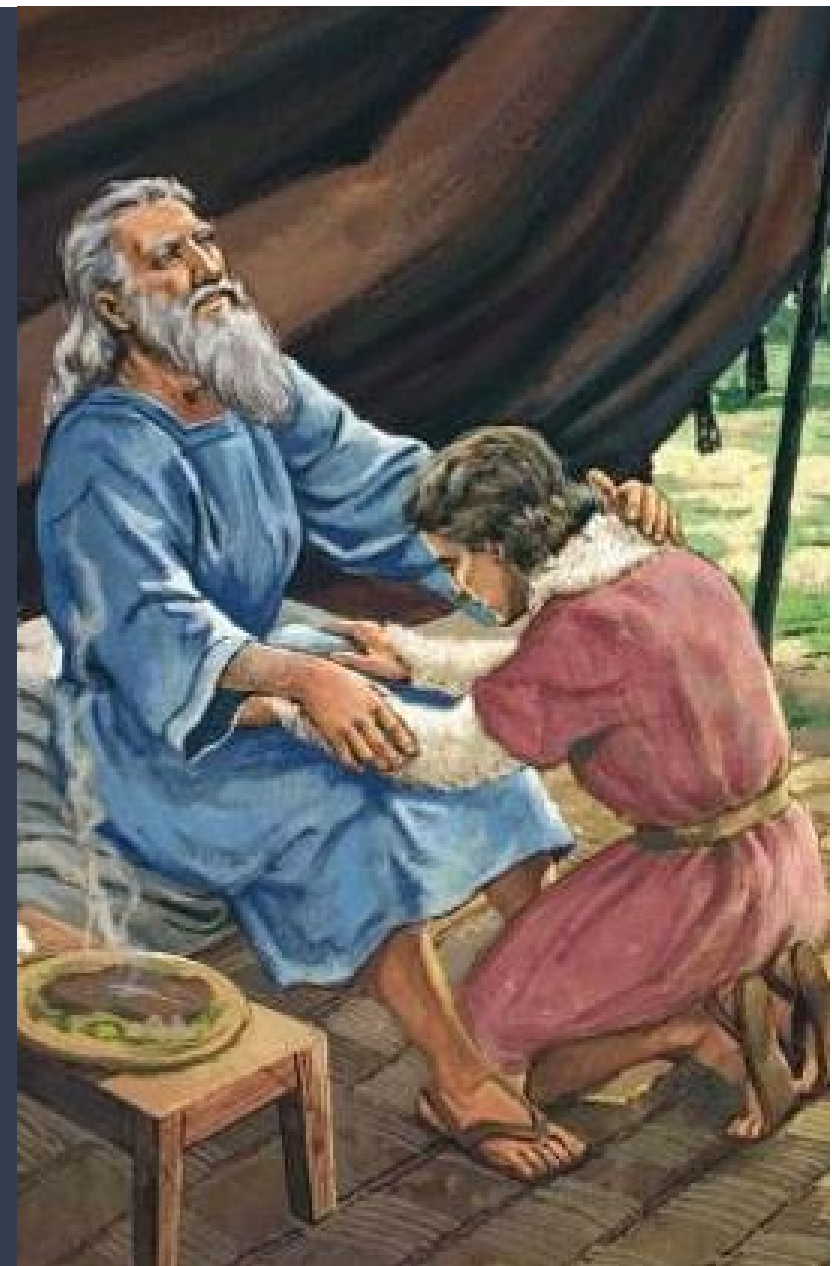


ヤコブの罪

アブラハムの孫のヤコブには、
12人の息子が生まれ、祝福された。

若い頃、ヤコブは、父イサクをだまし、
兄の怒りをかって家を出た。

神は、約束の後継者に最初からヤコブ
を選んでいたので、自分の力で祝福を
得ようとしたのがヤコブの罪だった。





II. イスラエルの罪

イスラエル誕生 出エジプト記

アブラハムの子孫は、エジプトに逃れ、奴隷として過ごした400年で、イスラエル民族に成長した。

神は、モーセをリーダーとして、イスラエルをエジプトから脱出させた。

神は、イスラエルを神の民とされた。イスラエルは、神が定めた律法を守ることを約束した。



イスラエルの罪

創世記12章

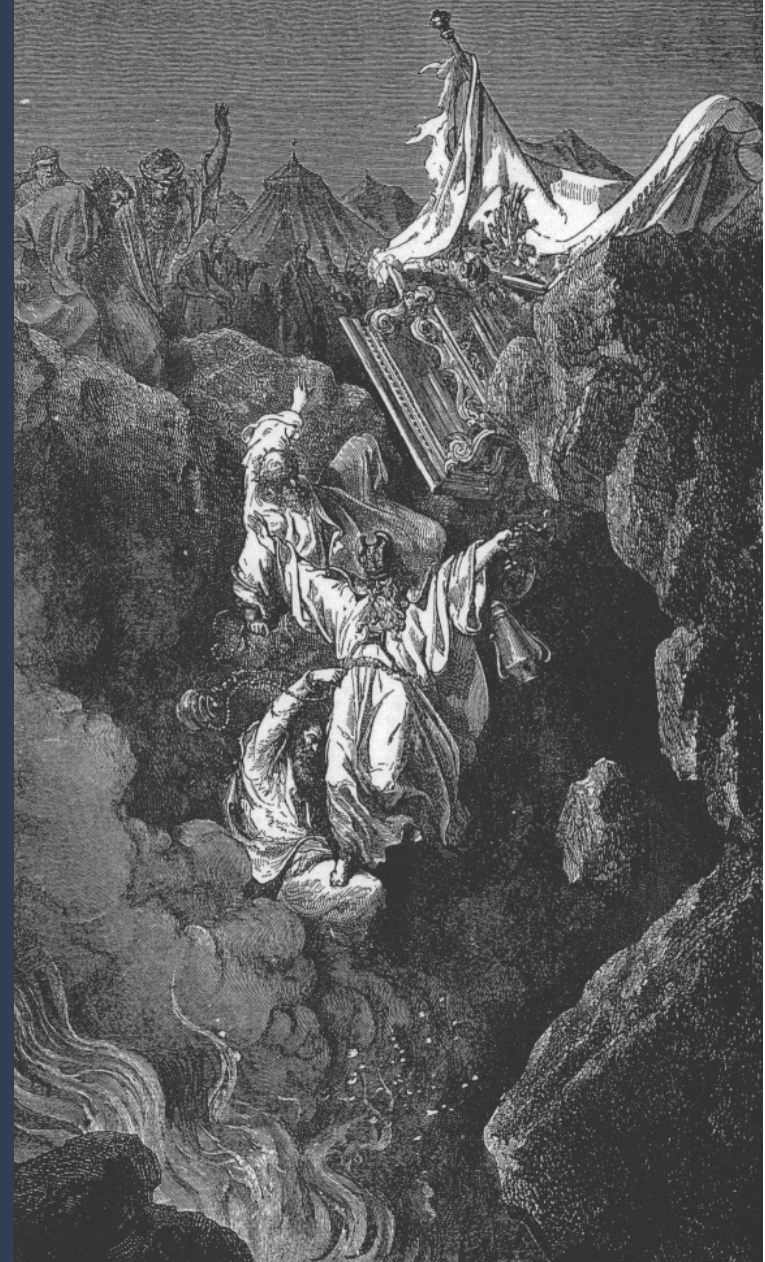
約束の地に向かって出発したイスラエル。しかし、すぐに神への不満が噴き出した。

水がない、肉がない、あんな強そうな敵がいるところには行けない…。

「モーセを殺して、エジプトに帰ろう」と言い出し、ついに**神の怒り**が下った。

40年、荒野をさまようことになった。

モーセすら、神を信頼しきれなかった。



王国の建設

サムエル記

約束の土地に来てからも、イスラエルは、神への反逆を繰り返し、混乱していた。

イスラエルが王国を建て、やっと平和がやってきた。

神が立てられた、ダビデが王となり、敵を倒し、**エルサレム**に都を築いた。



ダビデの罪

サムエル記

ダビデも重い罪を犯した。
部下の妻を奪うと、部下を激戦地に
送って殺してしまったのだ。

悔い改めてゆるされたダビデだが、
家族の問題で苦しみ続けた。



ソロモンの罪

サムエル記

ダビデの子、ソロモンが、エルサレムの都に神殿を建てた。

王国は栄え、ソロモンは、外国との平和のため、外国人の女性を何百人も妻とした。

しかし、この妻たちが持ち込んだ、たくさんの偶像が、エルサレムであがめられるようになってしまった。



分裂した王国

列王記

ソロモンの死後、イスラエルの王国は北と南に、二つに分裂してしまった。

預言者たちが、神からの警告を伝えたが、イスラエルは、偶像礼拝にひたり、罪を重ね、神から離れていった。

神の怒りが下り、イスラエルは、南も北も、敵に滅ぼされてしまった。

エルサレムの都も神殿も破壊された。





Ⅲ. イスラエルと人類の罪

メシアの誕生

福音書

イスラエルの苦しみは何百年も続いた。

2千年前、ついにメシアが誕生された。

それが、**イエス・キリスト**。

キリストとは、メシアのこと。

しかし、お祝いにやってきたのは、
さげすまれていた荒野の羊飼いたちと、
2年後に、はるか東からやってきた
異邦人の占星学者だけだった。



メシアの誕生

福音書

イエスは、
30歳からメシアとして働き、
重い病気や障害を癒し、
数々の奇跡を行い、
聖書を正しく解き明かして、
ご自身がメシアである証拠を
人々に見せられた。

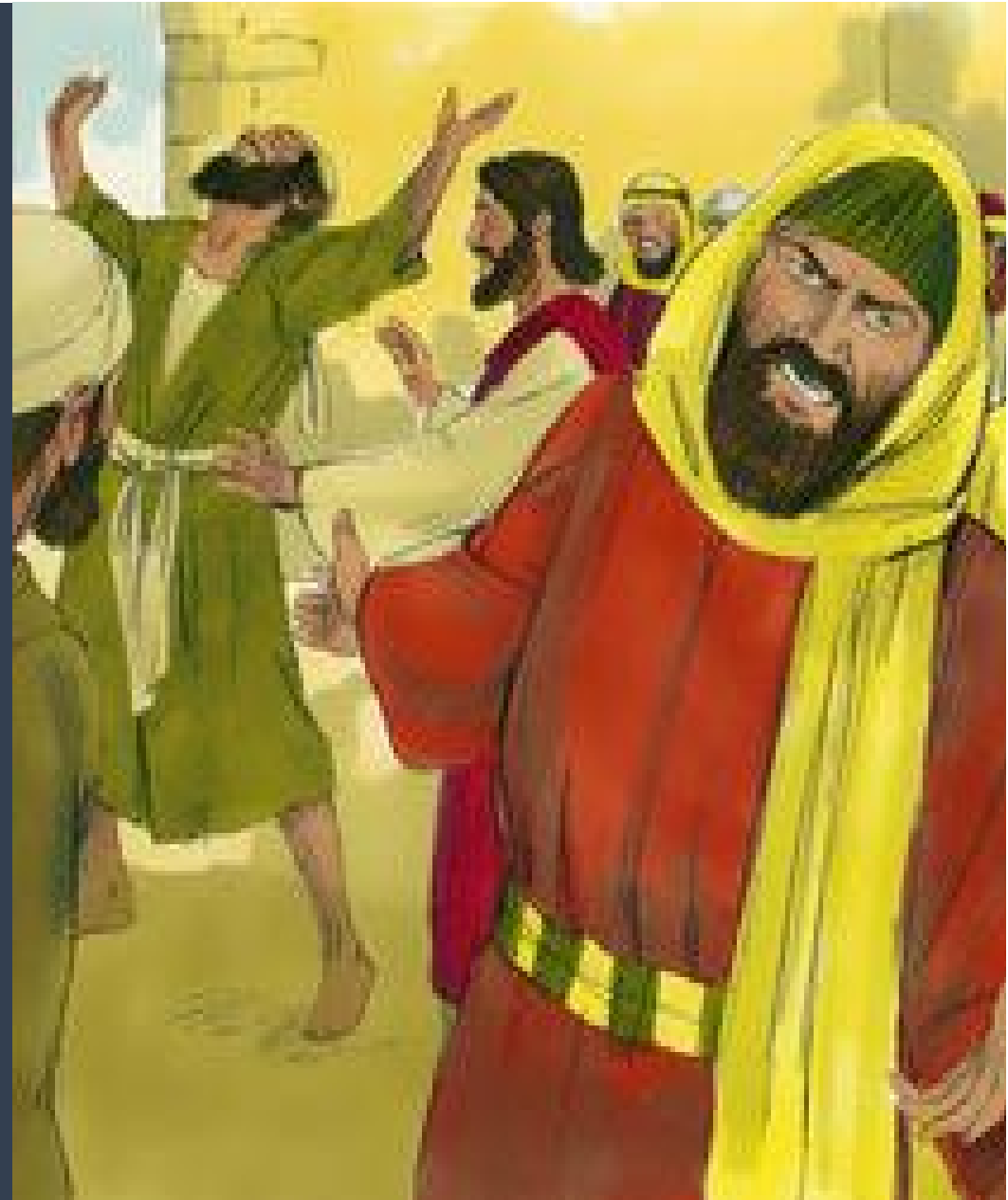


拒否したイスラエル

福音書

メシアである、たくさんの証拠があるにも関わらず、イスラエルのリーダーたちは、イエスは悪霊の力で奇跡を行っていると言って拒否した。

彼らはイエスを殺すと決め、チャンスをうかがっていた。



最後の祈り

マタイ福音書26:39

捕らえられる直前。イエスは、
命がけで最後の祈りをされた。

「父よ。みこころならば、
この杯をわたしから取りのけてください。
しかし、わたしの願いではなく、
みこころのとおりにしてください。」

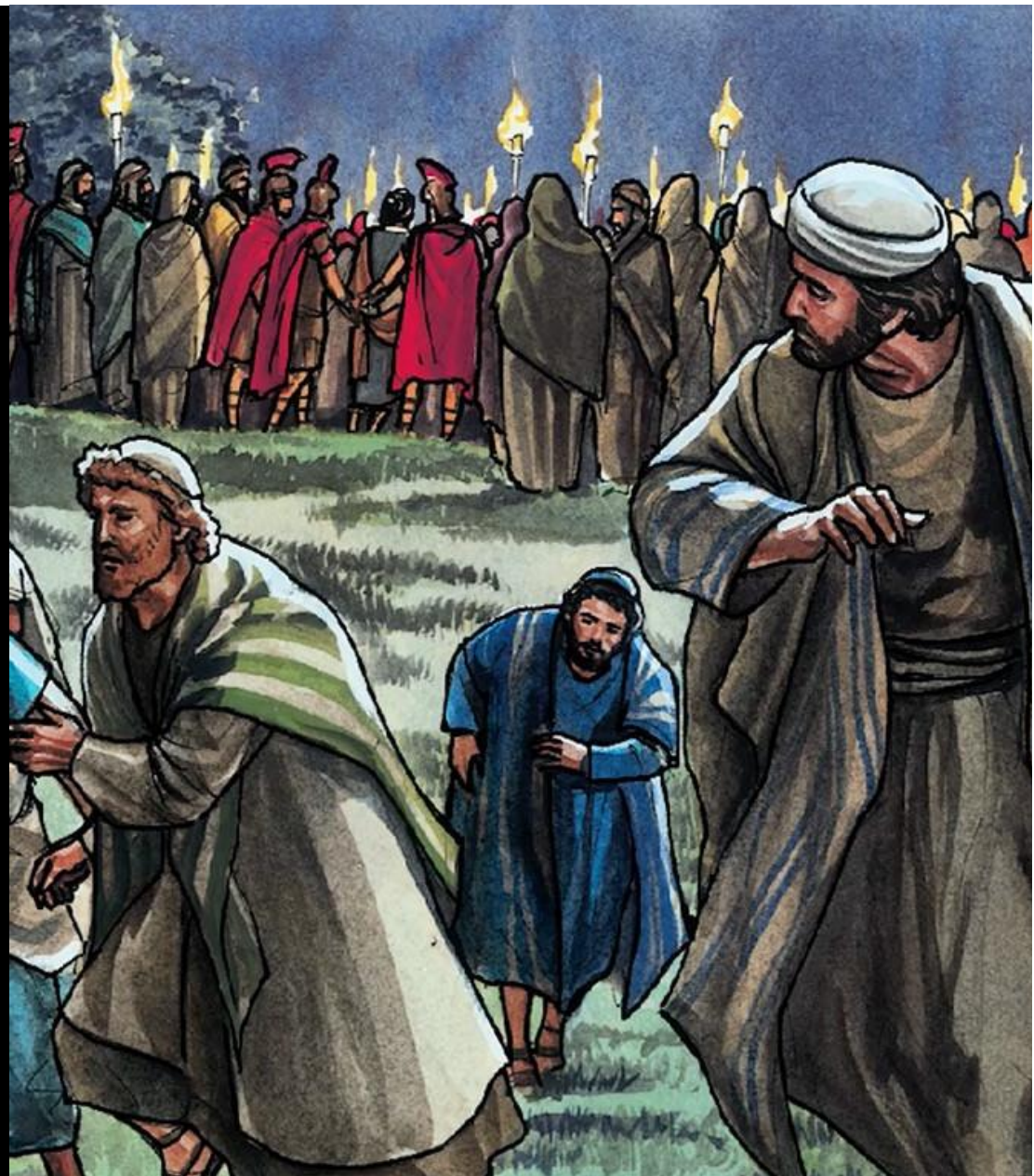
➡ **神の怒りの杯**を飲み干し、
神と完全に断絶される決断をされた！



捕らえられたメシア

イエスは、弟子のユダの裏切りによって捕らえられた。

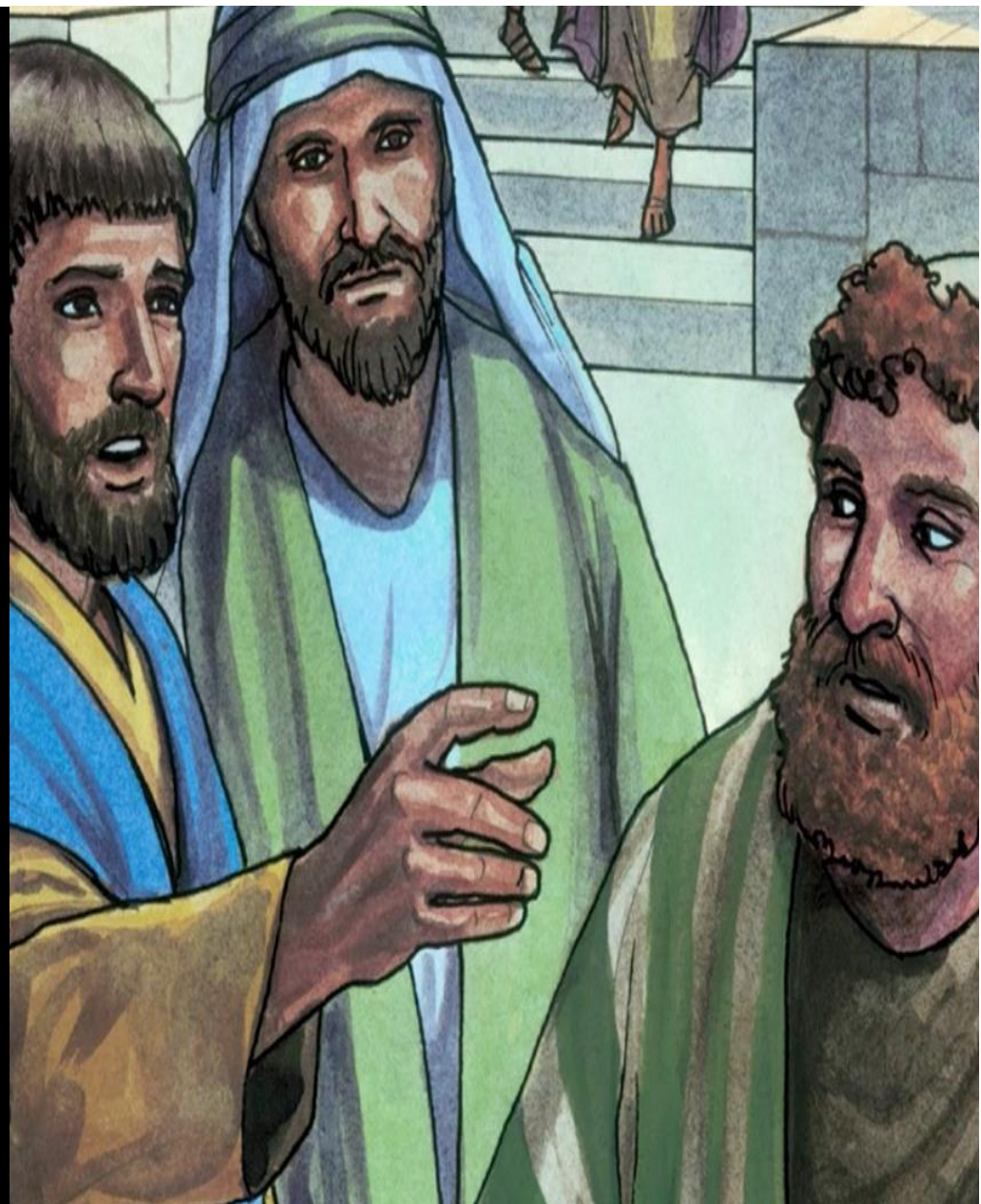
他の弟子たちは逃げ出した。



ペテロの罪

弟子の**ペテロ**は、捕まったイエスの様子をこっそり見ていた。イエスの仲間だろうと言われて、「知らない」と三度も口にしました。

「あなたは、鶏が鳴く前に、三度、わたしを知らないと言う」
イエスに言われた通りになった。
ペテロは大声で泣いた。

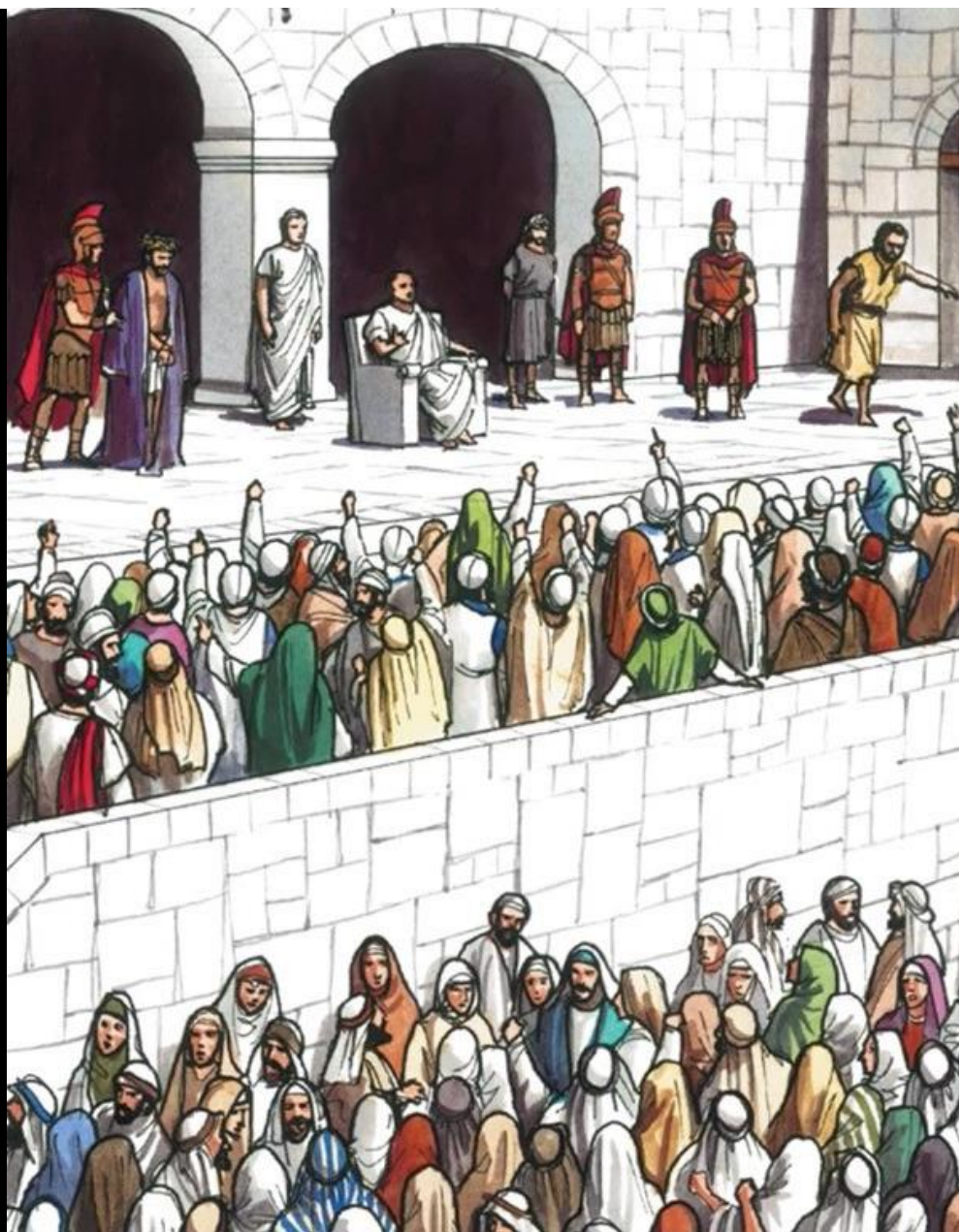


人々の罪

イスラエルの議会には、死刑を行う権限がなかったため、イエスを支配者の**ローマ総督のピラト**に引き渡した。

人々は、「十字架にかけろ!!」と大騒ぎして叫び続けた。

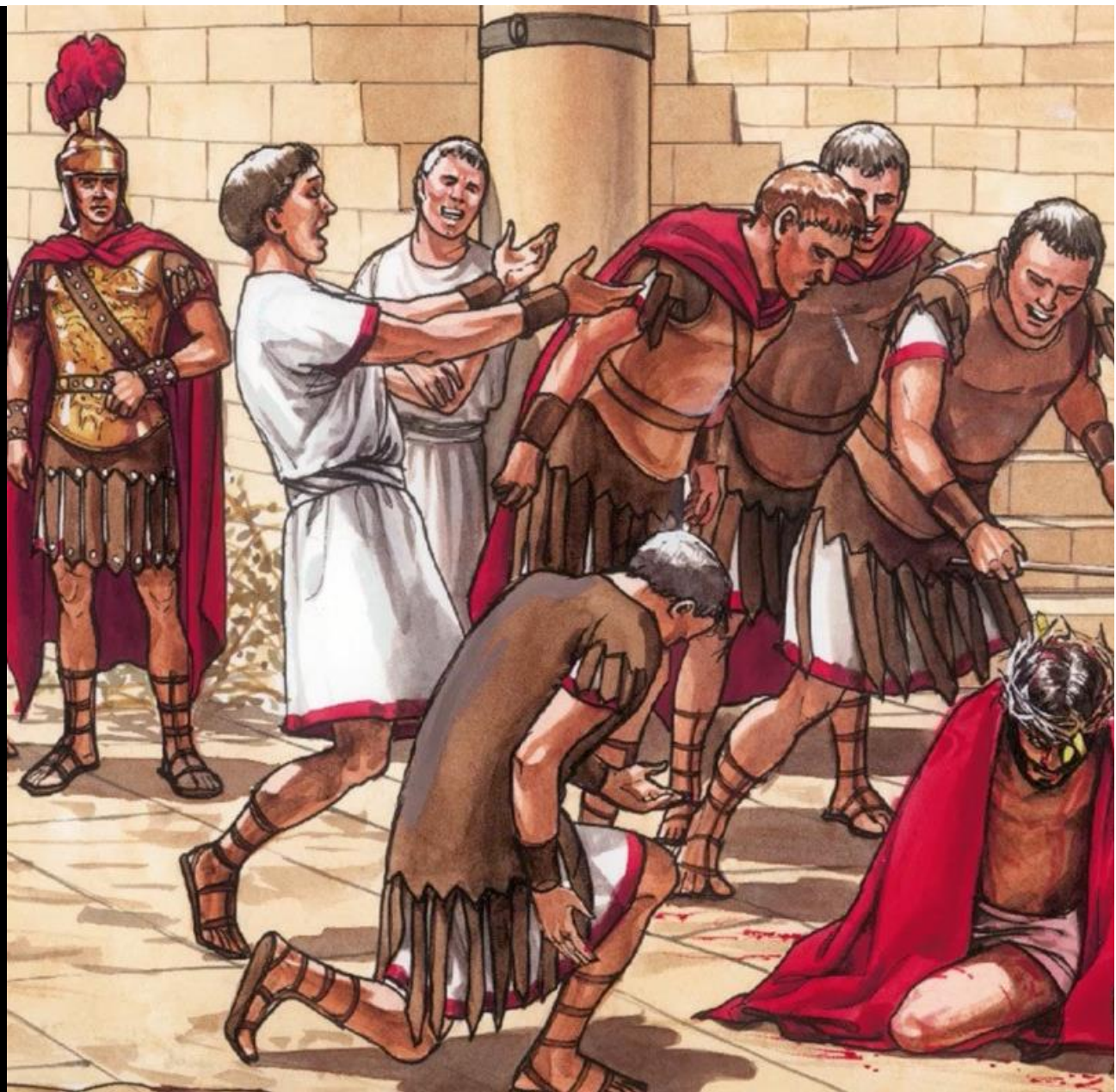
ピラトは、イエスには罪はないと分かっていたにも関わらず、十字架刑に決めてしまった。



十字架への道

イエスはむち打たれ、
茨の冠をかぶせられ、

イスラエル人にも、
異邦人にも、
人々にあざけられながら、
十字架へと
追い立てられた。

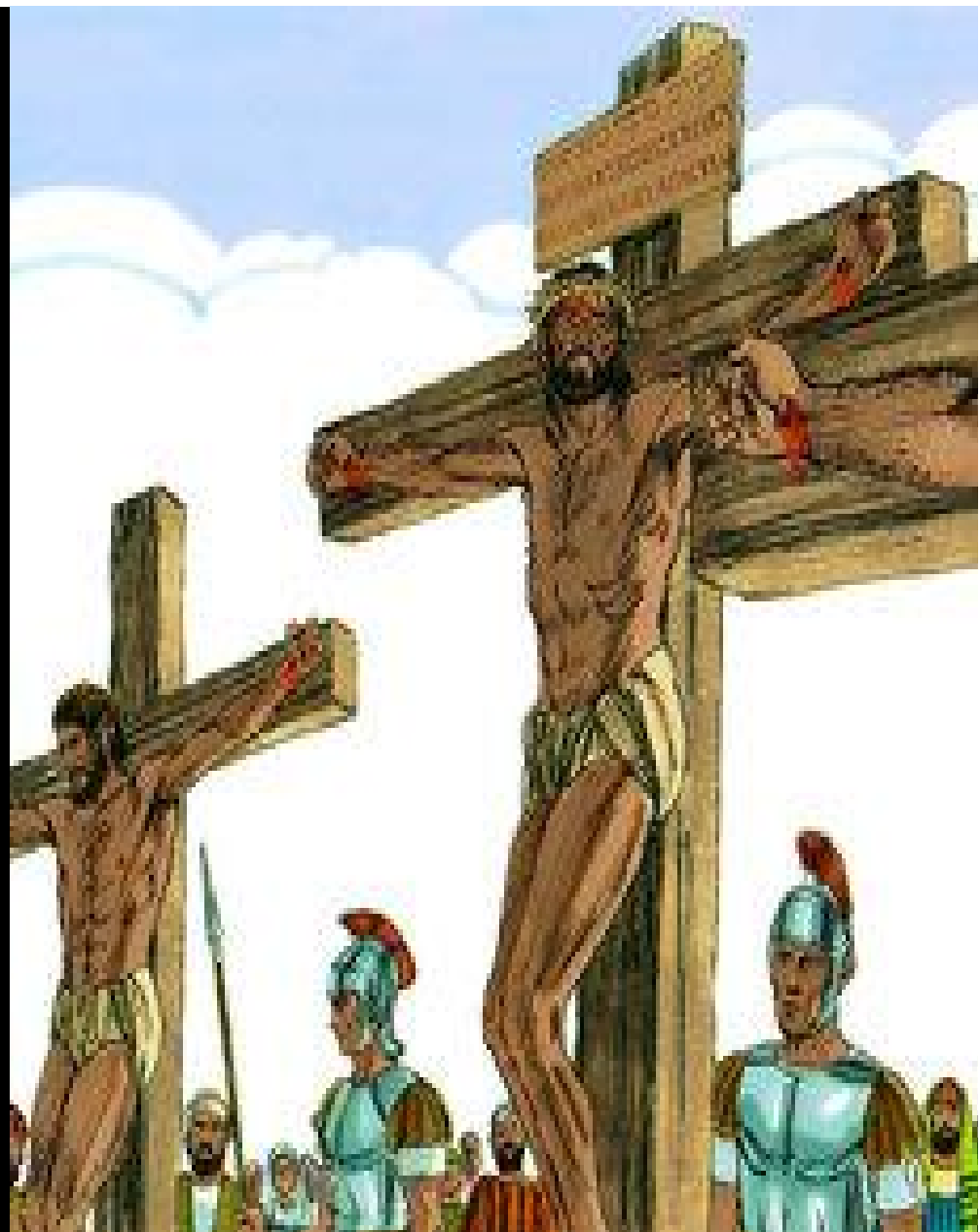


十字架の上で

骸骨を意味するゴルゴダで
イエスは十字架にかけられた。

あざけりの中で、イエスは叫んだ。

「父よ。彼らをお赦してください。
彼らは、何をしているのか
自分でわからないのです。」



囚人の救い

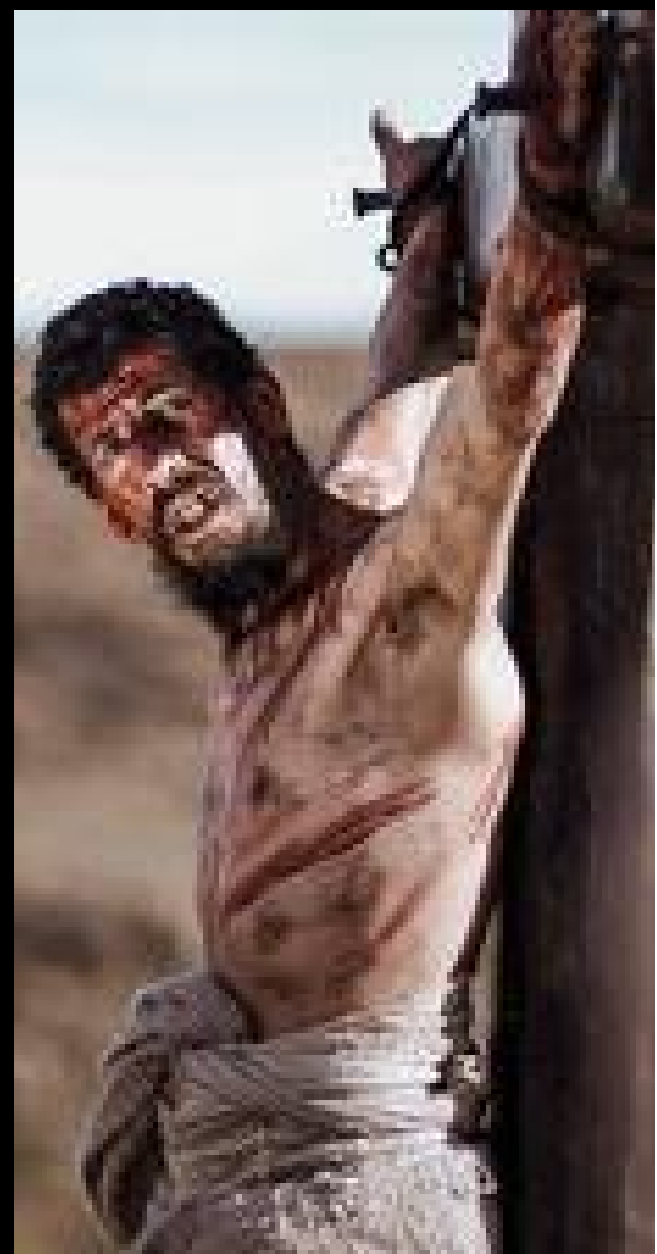
隣で十字架につけられていた囚人は言った。

「イエスさま。あなたの御国の位にお着きになるときには、私を思い出してください。」

イエスは、彼に言われた。

「まことに、あなたに告げます。あなたはきょう、わたしとともにパラダイスにいます。」

■囚人は、イエスを救い主と信じ、
ただ、**信仰**と**神の恵み**によって救われた。



完全な断絶

午後3時ごろ、イエスは、叫ばれた。

「わが神、わが神。どうしてわたしをお見捨てになったのですか」

イエスは、**神の怒りの杯**を飲み干され、神を父と呼ぶ親密な関係は断絶された。

イエスは、神に完全に見捨てられた。



贖いの完遂

イエスは、渴きを訴え、酸いぶどう酒を飲まれ、「完了した」と言われた。

■ 人類の罪の負債は、完全に支払われた。

最後、イエスは、大声で叫ばれた。

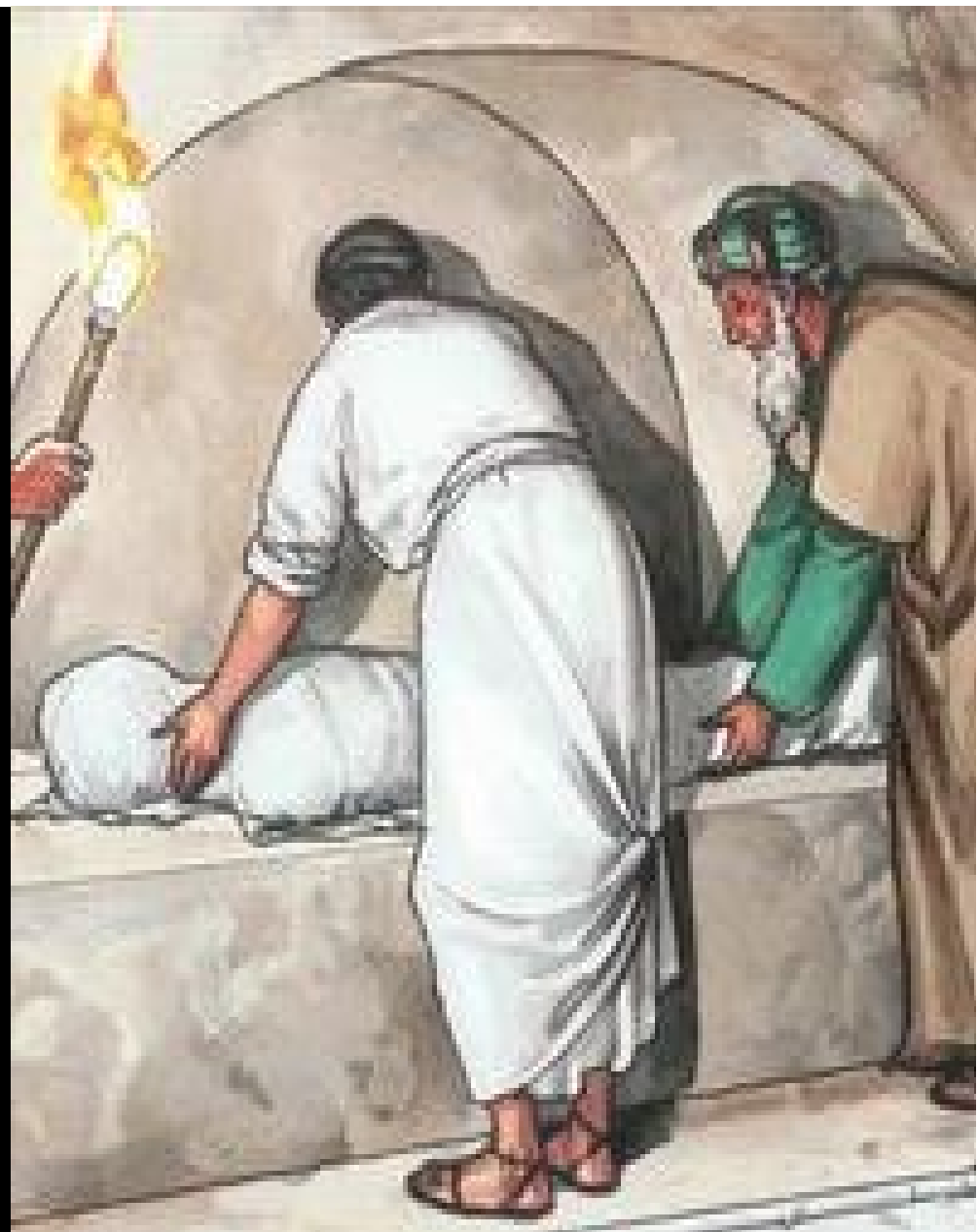
「父よ。わが霊を御手にゆだねます。」

■ イエスと父なる神との関係は回復され、イエスは、自ら命を神に引き渡された。



葬り

罪のないメシアであるイエスは、
罪ある私たち人間と同じように、
死んで墓に葬られた。





IV. たった一つの救いの道

空っぽの墓

福音書

三日目の朝、女たちが訪れると、墓の入り口が開いていた。

天使が現れ、恐れる女たちに言った。

「あの方は、ここにはおられません。
復活されたのです」

墓の中は、空っぽで、イエスの遺体を巻いていた布だけが、残されていた。



復活したイエス

女たちの前に、一人の人が現れ、
「シャローム(平安あれ)」と、
呼びかけられた。

栄光の体で復活したイエスだった。

「恐れてはいけません。
行って、わたしの兄弟たちに、
ガリラヤに行くように言いなさい。
そこでわたしに会えるのです。」

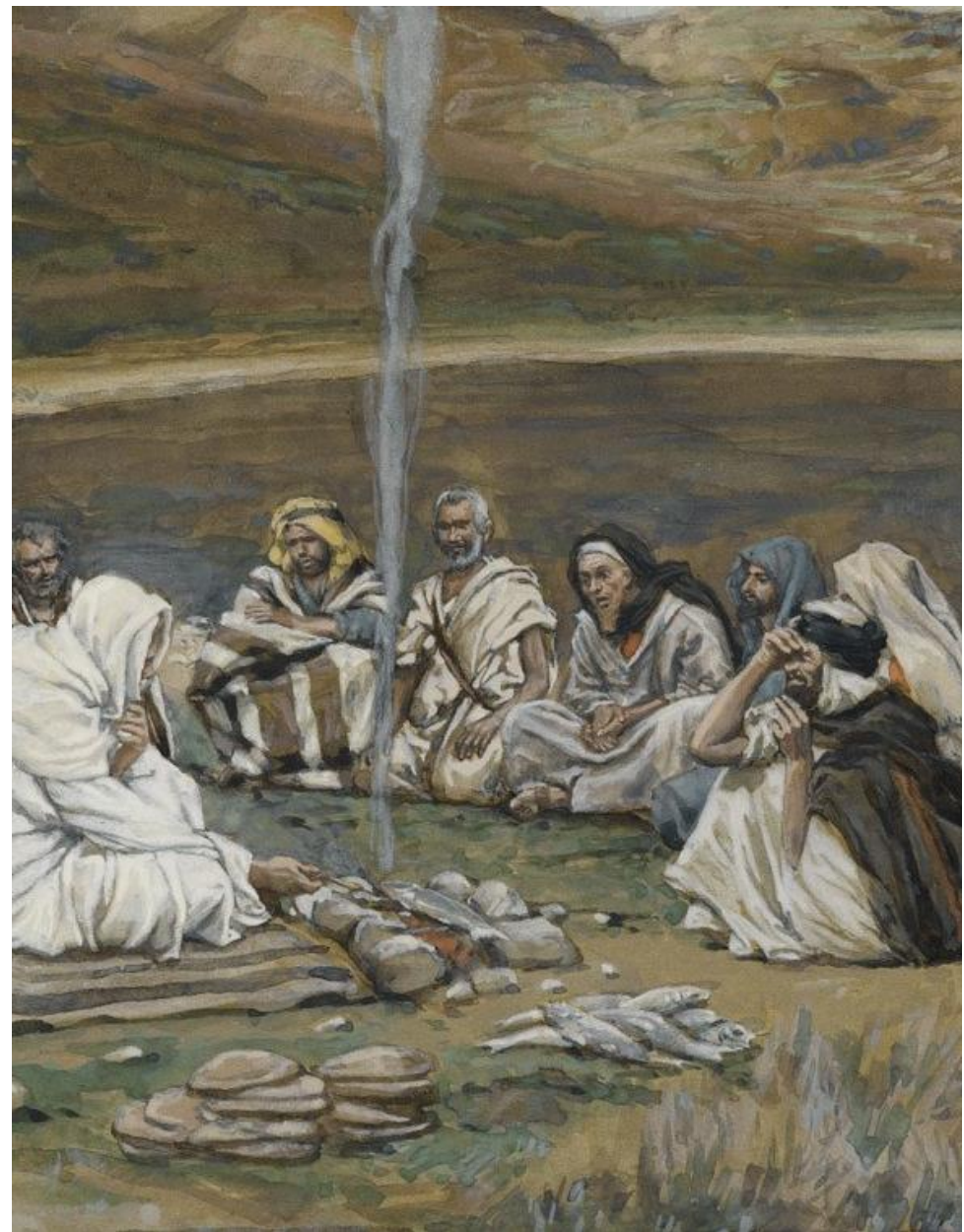


和解の食卓

この後、**栄光の復活のイエス**は、弟子たちにも現れた。

ペテロは、「私を愛するか」とイエスに三度聞かれたが、まともに答えられなかった。

イエスは、ペテロをゆるし、人々のリーダーとなる使命を与えられた。



聖霊降臨

イエスは、栄光の姿で天に昇られた。

その十日後、ペンテコステの祭りの日、エルサレムで祈っていた弟子たちに**聖霊**が降った。

ペテロが立ち上がり、あなたがたが十字架にかけたイエスこそ、メシアだ、と人々に告げた。

この日、キリストの**教会**が誕生した。



迫害の中でも

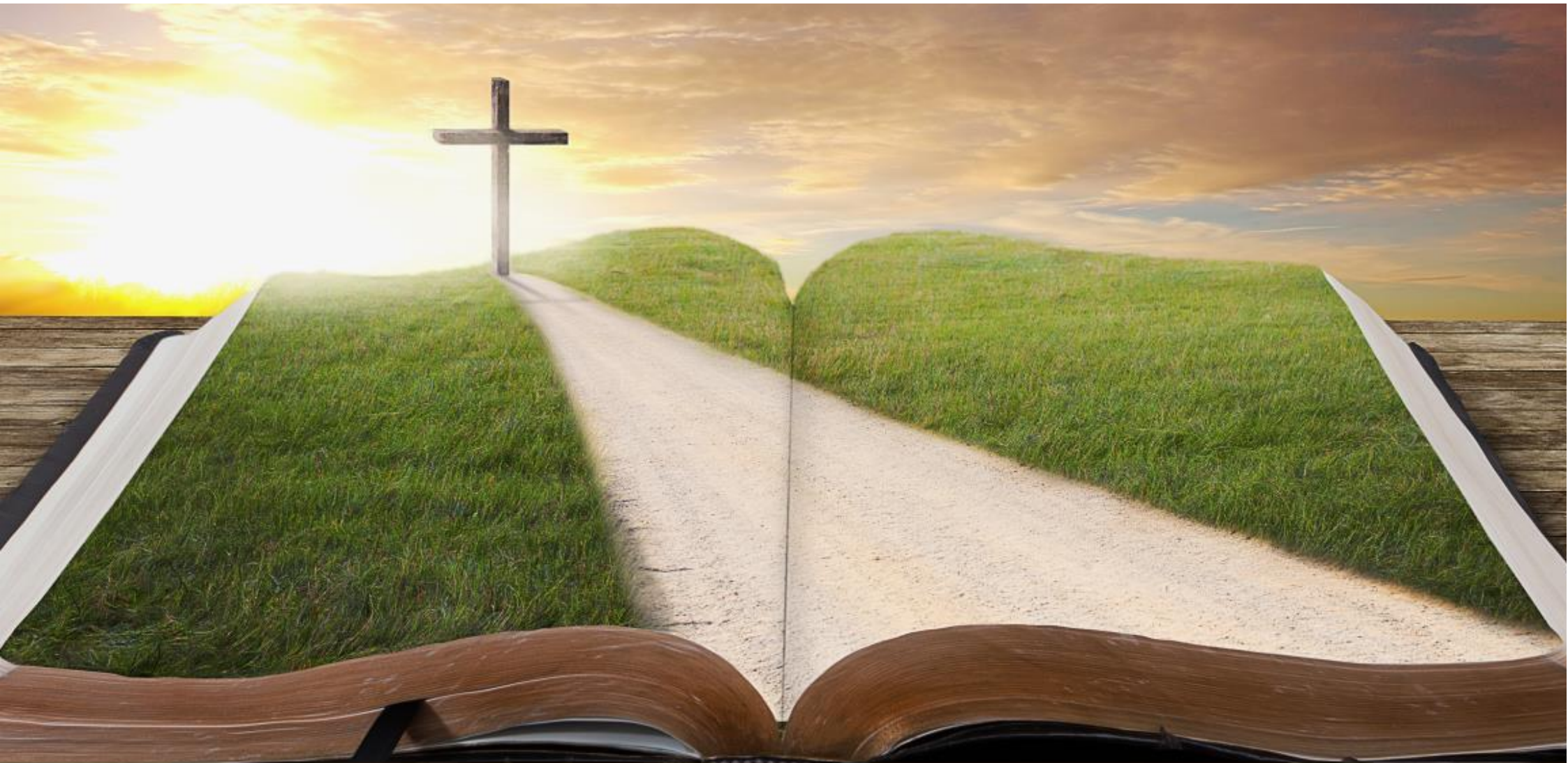
イエスをメシアと信じる人々に、
激しい迫害が起こった。

命がけで弟子たちが伝えたのは、
たった一つの救いの道・福音。

「主イエス・キリストは、
わたしたちの罪のために、
十字架で死んで、葬られ
復活された。」



人は誰でも
福音を信じて救われる



IV. まとめと適用

たった一つの救いの道を

聖書が教える「罪」

■ 罪とは？

神の約束を破ること。

みこころ

神の御心から外れること。



■ 人間の罪とは？

つみ



■ アダムは、神の約束をやぶって断絶された。

■ 人間という枝は、つけ根(アダム)から、
ぽっきり おれてしまった。



■おれた枝を ほおっておけば？




■ くさっていきただけ!!

■ 罪をおかし、神から断絶された人間は、
ひたすら罪を重ね、滅びに向かっていった。





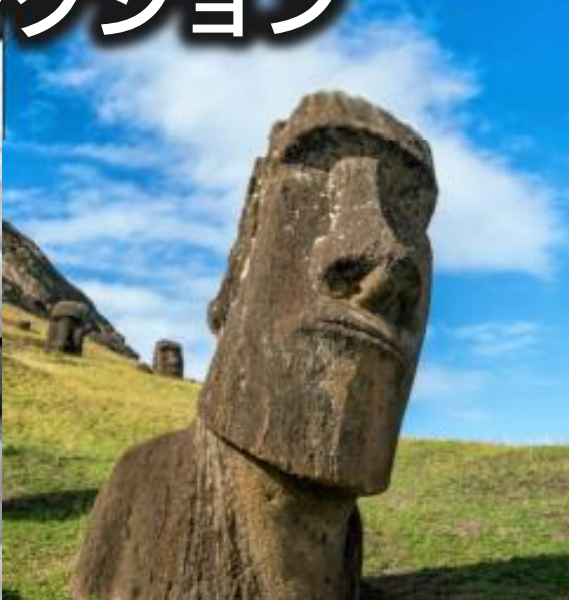
世界中に、滅びの痕跡が残されている



世界中に、滅びの痕跡が残されている



世界遺産は、滅びた人類の文明のコレクション



■ おれてしまった、人間という枝が、
かんぜん かいふく
完全に回復するためには？

■ そのために来られたのが、
こ
神であり、人であるキリスト!!



じゅうじか

■ キリストは、十字架の血で、
人間の身代わりとなり、罪をあがわれた。

■ 100%神であり、100%人間であるキリストは、
神と人間を、完全に、つなげられる。







私の罪のため、十字架で死なれ、葬られ、
復活された、神の子、主イエス・キリストが、
私を再び神につないでくださる。

聖書ほど、人の罪を生々しく書き記した書物はない。

アブラハム、モーセ、ダビデ…、イスラエルの信仰の英雄たちの犯した罪も、赤裸々に記録されている。

メシアの奇跡を目にした弟子たちすら、逃げ出し、拒絶した。



The New York Times

U.S. ATTACKED

ATTACKED JETS DESTROY TWIN TOWERS AND HIT PENTAGON IN DAY OF TERROR



President Vows Punishment for Terrorists



告布を戦宣に英米 國帝

英米の暴政を許し 東洋の本拠を復す



畏し大詔喚發さる

東日本大震災



M 8.8 世界最大級 大津波

震度7 死者・不明者10万人超

人と世界の苦しみの根は、神との断絶

girls STILL held by Hamas

Three months on, desperate families in plea for release of Israeli captives



WAR IN UKRAINE

RUSSIANS PUSH INTO OUTSKIRTS OF CAPITAL AS DEATHS RISE AND THOUSANDS FLEE WEST



By Christopher D. Stone, David S. Ghera, Zdenek Svoboda, and ...



福島原発放射能放出

「私たちは知っています。
被造物のすべては、今に至るまで、
ともにうめき、ともに産みの苦しみをしています。」

ローマ人への手紙 8:22

世界も人も、私も、苦しみ、悩みを抱えているが、
神は見捨てず、一人一人を覚えておられる。

「私たちすべてのために、ご自分の御子さえも惜しむことなく
死に渡された神が、どうして、御子とともにすべてのものを、
私たちに恵んでくださらないことがあるのでしょうか。」

ローマ人への手紙8：32

世にあっては苦難がある。信じた後にも、試練がある。
何より大きく変えられるのは、
すべてのことに意味があると知らされること。

「神を愛する人たち、すなわち、神のご計画にしたがって
召された人たちのためには、すべてのことがともに働いて
益となることを、私たちは知っています。」

ローマ人への手紙8：28

福音を信じて救われた者の手を、神は決して離されない。

「私はこう確信しています。

死も、いのちも、御使いたちも、支配者たちも、
今あるものも、後に来るものも、力あるものも、
高いところにあるものも、深いところにあるものも、
そのほかのどんな被造物も、
私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から、
私たちを引き離すことはできません。

ローマ人への手紙8:38～39

「私がどのようなことばで福音を伝えたか、あなたがたが
しっかり覚えているなら、この福音によって救われます。
私があなたがたに最も大切なこととして伝えたのは、私も
受けたことであって、次のことです。

キリストは、聖書に書いてあるとおりに、
私たちの罪のために死なれたこと、また、葬られたこと、
また、聖書に書いてあるとおりに、三日目によみがえられた
こと、」

コリント人への手紙第一15:2~4

主イエスは、栄光の王として再び帰って来られ、
信じて救われたすべての人を永遠の王国に住まわせられる。

「そのとき、キリストはあらゆる支配と、あらゆる権威、
権力を滅ぼし、王国を父である神に渡されます。

すべての敵をその足の下に置くまで、キリストは王として
治めることになっているからです。

最後の敵として滅ぼされるのは、死です。」

コリント人への手紙第一15:24～26

★ たった一つの救いの道を ★

■ 人に世界は変えられない。誰も死と滅びから逃れられない。救いの道はただ一つ、私の罪のため、十字架で死なれ、葬られ、死を打ち破って復活された、主イエス・キリストを信じること。

■ 主イエスは、栄光の王として再び来られ、信じて救われたすべての人を、永遠の王国に招き入れられる。主を信じて歩むなら、すべてのことに意味があると分かる。共におられる主イエスが、私の力となってくださる。

十字架と復活の 主イエスの救いの道を歩み続けて行こう

てん とう つみ
「天のお父さま。わたしの罪をゆるしてください

かみ こ
わたしは、神のみ子イエス・キリストが、

① わたしの罪を贖うために十字架で死に、

はか ほうむ
② 墓に葬られ、

みっかめ ふっかつ しん
③ 三日目に復活したことを信じます。

わたし しゅ ひ はな
どんなものも、私を主イエスから引き離すことはできません。

くなん しれん しゅ えき
苦難も試練も、すべてのことを主が益としてくださいます。

しゅ ふたた こ とき すく ふくいん かか
主イエスが再び来られるその時まで、救いの福音を掲げつつ、

しゅ しょうにん わたし もち つか
主イエス・キリストの証人として、私を用い、遣わしてください。

しゅ な いの
主イエス・キリストのみ名によって祈ります。 アーメン」